参考資料（6）

お子様連れのご来店は固くお断りしております。子どもの車内放置は「児童虐待行為」です。

子どもの車内放置撲滅キャンペーン

⚠[お子様連れでの来店禁止]⚠

お子様連れでのご来店は堅くお断りしております。
なお、万が一車内に取り残されたお子様を発見した場合、
人命救助を最優先とし、**窓ガラスを割る等の手段**にて救出作業を行います
予めご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

●対策は年間を通じて行いますが、特に下記期間を「強化期間」として設定しております。

強化期間	ゴールデンウィークから10月、および年末年始
特別強化期間	7・8月

お子様連れのご来店は固くお断りしております。子どもの車内放置は「児童虐待行為」です。

●キャンペーン概要

ホール駐車場等における「子どもの事故防止対策」の取組については従来から取り組んでいるところですが、平成25年1月には、ホール関係5団体においてきめ細かな車内放置防止対策を策定するとともに、広く遊技産業全体に協力を呼びかけ、より一層の取組を行うことを声明し、子連れでのホール駐車場への入場を禁止することを第一義として業界全体で積極的な対策を行ってきました。

しかし、平成29年には5月及び7月に立て続けに車内放置による乳児の死亡事故が起きるなど、現在までに平成20年以降で8件の事故が発生しております。

ホール関係者の皆様におかれては、このような状況についてご理解の上、以下の内容及び『子どもの車内放置防止対策マニュアル』(下部からダウンロード可)の内容についてご確認いただき、車内放置による子どもの死亡事故を根絶するための確実な順守励行をお願いいたします。

●過去5年間の死亡事故件数、および未然防止(救出)

	死亡事故		未然防止（救出）	
	件数	人数	件数	人数
平成27年度	0件	0名	38件	47名
平成28年度	0件	0名	26件	34名
平成29年度	2件	2名	82件	104名
平成30年度	0件	0名	101件	130名
令和元年度	0件	0名	99件	135名

※（全日遊連調べ）

ホール駐車場内における子どもの車内放置死亡事故は、平成10年以降30件発生しており、近年では平成20年からの11年間で8件の死亡事故が発生しております。

死亡事故の傾向として、「春先から初夏（3月から5月）」並びに「夏休み期間（7月及び8月）」の「午前中から昼過ぎ」に「エンジン停止中」の車内で「チャイルドシート（ベビーかご）」に寝かされた乳幼児の死亡事例が最も多く報告されています。

これは、夏休み期間はもちろんのこと、春先のように朝は比較的涼しいと感じられる時期であっても、その後の気温上昇とともに車内の温度も急上昇していくことが要因として考えられ、また、窓を開けた車両でも事故が発生していることから、窓を少し開ける程度では車内温度の上昇は防げないことが伺えます。

一方、未然防止（救出）事例については、春先から年末にかけ、通年にわたり報告されているなど、常に事故の危険性が潜んでおり、決して油断はできません。

ホール経営者が自店従業員に巡回点検の励行を徹底させることは、自店の従業員の意識を変えるのみならず、ポスター掲示や店内放送と併せその姿勢を遊技客に示すことにより、お客様の意識を変えることに繋がり、ひいては地域社会全体で「お子様連れでのホール駐車場入場を防ぐ」ことに繋がります。経営者の姿勢から活動を地域全体に広げていくことこそが、お子様連れでの来店と車内放置事故の防止への最も有効な手段となりえます。

●子どもの車内放置防止対策マニュアル・各種素材 ダウンロード

ホール関係5団体で作成したマニュアル・ロゴデータや各種POPツールをご用意しております。右記リンクよりダウンロードページにアクセスの上、必要素材をダウンロードし周知徹底にご活用ください。

当素材はパチンコホール関係者のみご利用いただけます。

ダウンロード
マニュアル・各種POP素材

●エコホール宣言

●リカバリーサポート

更新日：令和2年4月23日

お子様連れのご来店は固くお断りしております。子どもの車内放置は「児童虐待行為」です。

●全日本遊技事業協同組合連合会　●一般社団法人日本遊技関連事業協会　●一般社団法人日本遊技産業経営者同友会
●一般社団法人余暇環境整備推進協議会　●一般社団法人パチンコ･チェーンストア協会

Copyright©2013 All Rights Reserved.